

# 辛い所に手が届く おすすめ機能

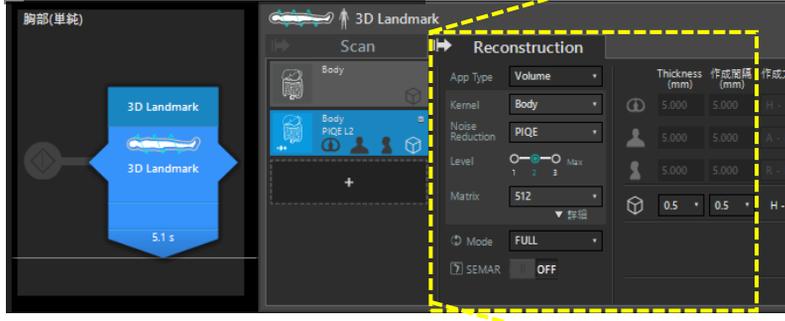


2022年4月にリリースされたAquilion Serve や2023年11月にリリースされたAquilion ONE / INSIGHT Edition には、実用的で便利な機能がたくさんあります。そんな辛い所に手が届くおすすめ機能をご紹介します！

## 3D Landmark Scanの活用

位置決め画像には従来1方向（または2方向）から照射するスキャノグラムを撮影していましたが、低線量のヘリカルスキャンである3D Landmark Scanを搭載したことで位置決め以外にもさまざまな用途に利用され始めています。

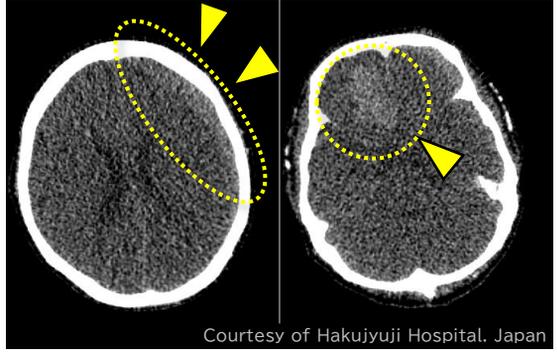
### 3D Landmarkスキャンの生データ処理画面



通常のヘリカルスキャンと同様に再構成条件を指定可能※

※装置の種類とソフトウェアバージョンにより、再構成に利用できるパラメータは異なります。

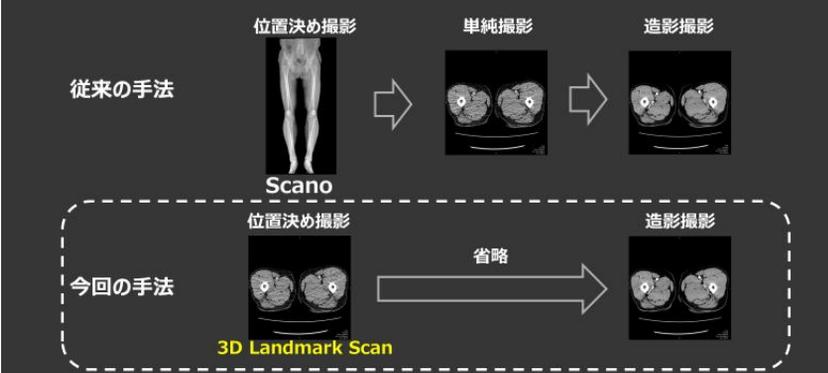
### 用途① 外傷・脳挫傷の確認



Courtesy of Hakujuji Hospital, Japan

救急領域では迅速な治療判断や撮影プロトコルの設定に役立つと期待できます

### 用途② サブトラクション処理用プレーンの代用



位置決め画像の3D Landmarkとのサブトラクション処理によってマスク用の単純撮影を省略できたとする利用方法が2023年の画論31stで発表されました

画論31st 1~160列（心血管）部門 最優秀賞/テクニカル賞 植月医院様

一般的名称	全身用X線CT診断装置	
販売名	CTスキャナ Aquilion Serve TSX-307A	CTスキャナ Aquilion ONE TSX-308A
認証番号	304ACBZX00001000	305ACBZX00005000